学校番号	111

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２	年次	２
使用教科書	新編「現代文Ｂ」（数研出版）						
副教材等	「ほんものの力がつく現代語練習帳ことのは」（いいずな書店） 「漢字ボックス」（浜島書店）・「漢字反復ノート 字形＋トレーニング」（浜島書店） 「新演習現代文アチーブ１三訂版」（桐原書店） 『新総合　図説国語』東京書籍						

1　担当者からのメッセージ

・１年次で身につけた国語力をさらに向上させましょう。
・週２時間の授業の中で、多くの文章に触れることで読解力を身につけ、さらに社会の状況や人間の在り方に目を向け、自分の考えを深め、自分の言葉で表現できる力を身につけましょう。
・「評論」の授業では、作者の主張したいことを理解し、それをまとめられるようになりましょう。
・「小説」の授業では、場面ごとの登場人物の心情を読み取り、また、作品に対して自分なりの感想を持ち、それを表現する力を身につけましょう。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。
・近代以降の様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を深める。
・進んで読書することによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して国語力の向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化および言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ノート等）	記述の確認及び分析（ノート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	論理の展開や要旨を叙述に即して的確にとらえる。 教材名『素直に生きる』	○		○	◎	○	a:筆者の示す具体例から自分自身の体験を振り返って興味を持って読み進められているか。・音読・指名読みの態度は積極的か。 c: 筆者の考えに対して、自分の考えたことをわかりやすく文章にまとめているか。 d:「原因と結果が逆」な例や、「案外結果が上出来」になる理由を理解しているか。筆者の言う「やりがい」とはどういうものかを理解しているか。 e:全文を正しく音読できるか。語句の意味や用法を理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する c ノートへの記入・定期考査 d 発問・定期考査 e 指名読み・発問・プリント・小テスト
	小説	登場人物の心情や思考を丁寧に読み解いて把握するとともに、ストーリーがどのように展開し、描かれているのかを意識しながら読み進める能力を養う。 教材名『山椒魚』	○	○		◎	○	a:ユーモアと哀愁漂う独特な作風に関心を持っているか。音読・指名読みの態度は積極的か。 b:山椒魚の考え方や行動についての感想を相手に分かりやすい言葉で話せているか。 d:山椒魚の心情の変化を理解しているか。山椒魚と蛙の関係の変化を理解しているか。 e:全文を正しく音読できるか。語句の意味や用法を理解しているか。井伏鱒二の代表作品やその作風を理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する b ペアワークでの発言の観察 d 発問・定期考査 e 指名読み・発問・小テスト

2学期	小説	本格的な文学作品を読むことを通して、作品の成り立ちを含めた立体的な読みを構築する方法を学ぶとともに読書に親しみ、人生についての考えを深め、生涯にわたって国語に関わる態度を養う。 教材名『こころ』	○		○	◎	○	a:夏目漱石や、教材の内容に関心を持っているか。範読・音読・指名読みの態度は積極的か。 c:「私」と「K」それぞれの性格をまとめることができるか。「K」の自殺の理由と「私」の良心の呵責について自分の考えをまとめることができるか。 d:「K」の告白を聞いた時の「私」の心理と、次第に「K」を「魔物」のように意識していく「私」の心の推移を読み取ることができるか。「K」の「覚悟」ということばを「私」はどのように解釈し、どのような行動に出たかを読み取ることができるか。「K」の自殺に直面した「私」の心の動きを読み取ることができるか。 e:全文を正しく音読できるか。語句の意味や用法を理解しているか。夏目漱石の代表的な作品やその思想について理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する c ノートへの記入 d 発問・定期考査 e 指名読み・発問・プリント・小テスト
	詩・短歌	詩を味読することによって言語感覚を磨き、豊かな感受性を養う。 短歌を音読することでその韻律を味わい、詠み込まれた情景や心情を読み解く能力を養う。 教材名「未確認飛行物体」「表札」「短歌」	○		○	◎	○	a:詩や短歌を読むことに楽しさや興味を感じているか。感情を盛り込んで朗読できたか。音読・指名読みの態度は積極的か。 c:詩や短歌を読んで感じたことを文章としてまとめることができるか。 d:詩や短歌の中の言葉を手がかりにして、詩の主題を理解することができるか。作者の心理や思いがどのように表現されているかを理解しているか。詩人・歌人が置かれていた環境や、時代背景・思想的背景を理解しているか。 e:詩や短歌を正しく音読できるか。語句の意味や用法を理解しているか。各詩人・歌人や、その代表作について理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する c ノートへの記入・感想文 d 発問・定期考査発問 e 指名読み・発問・プリント・小テスト

3学期	評論	文章の論理展開を追いながら、その論旨を正確に読み取る能力を身につけ、論理的な思考力を養う。 教材名「進化と適応」	○		○	◎	○	a:科学的思考に関心を持っているか。生物の進化に興味を持っているか。音読・指名読みの態度は積極的か。 c： 筆者の考え対する自分の考えをまとめることができるか。 d: 文章の構成を理解し、内容の概要を把握しているか。進化と文化のとらえ方に対する筆者の主張を理解しているか。 e:全文を正しく音読できるか。語句の意味や用法を理解しているか。一般的な「進化論」を理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する c 発問・ノートへの記入・定期考査 d 発問・定期考査・ノートへの記入 e 指名読み・発問・プリント・小テスト
	随想	論理の展開や要旨を叙述に即して的確にとらえる。 教材名「若き友人たちへ」	○	○		◎	○	a:情報化社会や、教材の内容に関心を持っているか。音読・指名読みの態度は積極的か。 b:情報化社会について、自分の考えを明確にしながら話しているか。他人の意見を尊重して聞いているか。 d:筆者の言う「知の三角形」を理解しているか。情報に溺れないための筆者の主張を理解しているか。 e: 全文を正しく音読できるか。「メディアリテラシー」などの語句の意味を理解しているか。	a 発問・授業時の反応を観察する b ペアワークでの発言の観察 d 発問・定期考査 e 指名読み・発問・プリント

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。